

アディクション フォーラム in 金沢

塀のなか、塀のそと

「アディクション（嗜癖）」とは、薬物・アルコール・ギャンブルをはじめ、「わかっちゃいるけど、やめられない」不健康な習慣へののめりこみのこと。

この街でも、ともに回復の道を模索、応援する仲間たちがいます。

今回は「塀（刑務所）のなか」「塀のそと」における、さまざまな立場での経験と取り組みをわかちあいます。

平成 29 年 12 月 23 日（土）13:15～16:45

近江町交流プラザ 集会室

（金沢市青草町 88 近江町いちば館 4階）

参加費
500円

【プログラム】

13:15 趣旨説明、HARP 活動報告

13:20 仲間たちからの話題提供

◆弁護士 横見健太さん

◆新潟刑務所 教育専門官 田村勝弘さん

◆受刑体験者 富山ダルクメンバー

◆富山保護観察所 保護観察官 山田立人さん

◆保護司 松岡真由美さん

◆一般社団法人ソーバーリビング 市川岳仁さん

わかちあい

16:45 閉会

参加お申込み

当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前申し込みをお願いします。
下記入力フォーム（QRコードをご利用ください）から簡単にお申し込みいただけます。

申込み URL : <https://ws.formzu.net/fgen/S6584184/>

※入力フォームが使えない場合には以下を明記して、メールでお申し込みください

【記入項目】お名前（フリガナ）、所属先、職種、電話番号

e-mail : harp_kanazawa@yahoo.co.jp

FAX : 076-241-5717（入力フォーム、メールとも使えない場合のみお使いください）



お問い合わせ先

HARP（北陸アディクションリカバリーパートナーズ）：080-6368-1863

HARP (ハーブ) とは

Hokuriku 主に北陸地方（富山・石川・福井）で
Addiction アディクション（嗜癖）問題を切り口に
Recovery 回復と自分らしい生き方を試行錯誤する
Partners 多才な仲間たちをつないでいきます

HARPは依存症の回復支援を切り口に、地域の多様な課題に対し、様々な能力、技能、経験、意欲、関心を持つ人材が、既存の枠組みを超えて連携し、自由な発想で新たなツールを創造するプロジェクトです。2010年末に始動後、様々な分野の仲間が、思いがけないきっかけで緩やかにつながり始め、2013年に続き2回目のフォーラムを開催する運びとなりました。これからもより多くの方と出会い、そのつながりを大切に、「いま私たちにできること」に取り組んでいきます。

田村勝弘さん(新潟刑務所 教育専門官)
法務教官。平成23年4月、少年院の教官から刑事施設の教育専門官へ異動、薬物指導担当を命じられる。やったことがないのでできませんと言えず、たくさんの人に教えてもらうためにつながった。モットーはチャレンジ。必要なことは作ればいいと考え、いつも煙たがられている。
趣味：サッカー。
最近はずっと子どもたちとアルビレックス新潟の応援団。

市川岳仁さん(一般社団法人ソーバーリビング 代表理事)
精神保健福祉士。
龍谷大学大学院法学研究科修士課程修了。修士(法学)
1999年三重ダルク開設。近年は重複障害(特に知的障がいや発達障がい)を持つ依存症回復者の地域移行支援に力をいれている。ダルクの活動の他に三重県地域生活定着支援センター相談支援員など歴任。2014年一般社団法人ソーバーリビング設立。三重県津保護区 保護司。趣味：海外旅行、音楽

話題提供者より自己紹介

山田立人さん(富山保護観察所 保護観察官)
大学卒業後、輸送機器メーカーに入社するも3年でドロップアウト。以後居酒屋の住込み店員等フリーターとして数年を過ごす中、「おクスリ」を使いながらお上に捕まらず「楽しく」過ごす人々を目の当たりにする。キャリアにつぶしが利かず公務員になり、仕事中にHARPのS嬢に出会い現在に至る。
趣味：乗る時間がなく半ば庭石と化したバイクを横目でチラ見すること。

松岡真由美さん(保護司)

浄土真宗大谷派唯念寺坊主。
保護司4年目のまだまだ若輩者。余計なお世話をすることが大好きなおばちゃん。誰かの役にたちたくて、ココロの声を聴くことができる人になりたくて、日々精進、精一杯の真っ只中です。
趣味：読書

横見健太さん(弁護士)

平成23年弁護士登録(金沢弁護士会)
平成27年津幡法律事務所開設
金沢弁護士会刑事弁護センター委員
同委員会内更生PTメンバー
初めて担当した覚せい剤事犯の弁護に当たり、先輩弁護士を通じて西念氏からアドバイスをもらい、HARPにも参加するようになった。
趣味：youtubeの閲覧

NPO法人 富山ダルクリカバリークルーズ(Drug Addiction Rehabilitation Center)

富山ダルクは『今日一日だけ薬を使うのを止めよう』というスローガンを基に、日中はONEDAYサポートセンター(生活訓練事業)で生活をし、ピースフルハウス(ナイトケア)では仲間同士共同生活を行う場所として活動をしています。ダルクは薬物をやめさせる為の施設ではなく、自分の人生を自由に選択して生きていくためのサポートをしています。



《交通案内》

- 金沢駅から
徒歩15分。バスは東口から6番～9番の北陸鉄道または、まちバスで「武蔵ヶ辻・近江町市場」下車。
- 香林坊方面から
金沢駅方面行バスで「武蔵ヶ辻・近江町市場」下車。
- 周辺に有料駐車場はありますが、なるべく公共交通機関のご利用をお願いいたします。